

● いろいろな方法で、ポイントを調べる

ここで大切なことは、自分たちの身のまわりにある危険ポイントと安全ポイントを、自分の力でしっかりチェックすることです。さあ、みんなでチャレンジ!

① まち中を歩きまわって!

※まち歩きするときは、交通事故に注意し、
まちの人に迷惑をかけないようにしよう



① ポイントをさがす

危険と安全のポイントを見つける

② ポイントの写真をとる

ポイントのNOカードといっしょに
写真を撮影する

③ ポイントを地図に記入

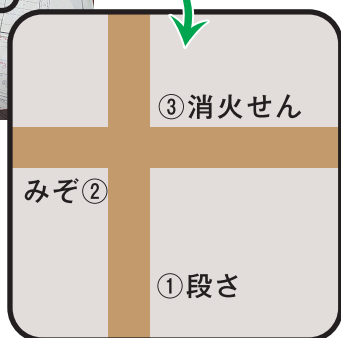
見つけたポイントをわすれない
ように地図に書き込む



● ポイントや気づきは、 このように記入しよう!

ポイントの記入例

・チェックしたポイントの場所を、番号をつけて
記入する



気づきの記入例

・チェックしたポイントの名前を記入する

ポイント名	気づいたこと
みぞのフタ	固定していないので はずれて危ない

・ポイントがどうして
危険か安全かの
理由を記入する



④ 気づきをシートに記入

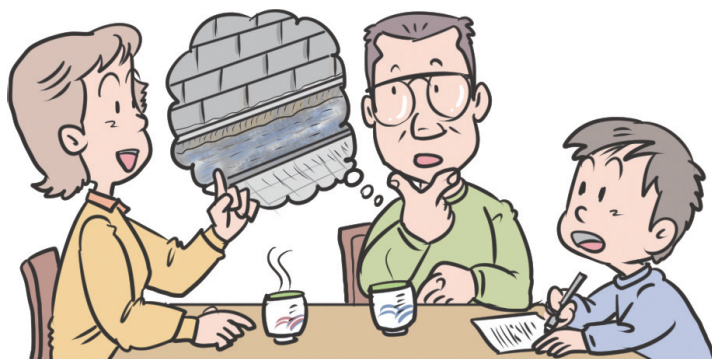
どうして危険なのか、安全なのか、
その理由をチェックシートに書く

②いろいろな人に質問をして

みなさんのまわりには、災害を体験したり、まちのことにくわしい人がたくさんいます。
前もって質問内容を整理してから、いろいろ質問してみよう。

■家の人に聞いてみる

お父さんやお母さんなどに仕事や買い物に出かける時に、危険だと感じた場所や危険・注意のマークを見たことがないか、聞いてみよう。



■自治会や地域の人に質問する

自治会や地域の人に、これまでに大雨や台風などのときに、危険と思った場所がないか質問してみよう。



うまく調べることができるかな……。いろいろ難しそうだし……。



調べるポイントについては、P10～P11で紹介した危険ポイント、安全ポイントを参考にして「家の人に聞いてみる」だけでもやってみよう。

まち歩きの前に、役割分担を決めよう

■係の名前	■受け持つ作業・役割
・チームのリーダー	・チェック内容に抜けがないかを確認する ・持っていく備品を確認する
・地図記入係	・チェックポイントを地図に記入する
・Noカード持ち係	・写真撮影の時、Noカードを持っていっしょに映る
・記録写真係	・チェックポイントごとに記録写真を撮影する
・チェックシート記入係	・チェックした内容をシートに記入する

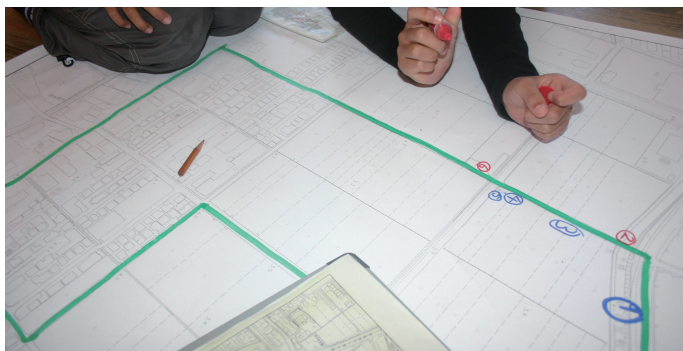
「防災マップ」完成までの手順



① まち歩きのコースを記入

まち歩きで移動した道を、よくわかるように書き込む。

道路の線は、太く、濃く書いてはっきりわかるように!



② チェックポイント番号を記入

まち歩きでチェックした場所の番号を書き込む。

記入する位置をまちがえないように!



③ 調べた内容を付せんに記入

まち歩きや人に聞いて調べたことを付せんに書く。

危険ポイントは赤、安全ポイントは青、それ以外は黄と気づきの内容別に付せんの色を変えよう!



④ 写真を出力する

チェックポイントごとに撮影した写真を、紙に出力する。

1枚の写真のサイズが大きくならないように注意!





⑤ 付せんと写真を地図の上置く

付せんと写真を、それぞれのチェックポイントに置く。次に見やすさを考え、はる場所を考える。

チェックポイントが近い場所は、とくにはり方に工夫が必要だよ!



⑥ 付せんと写真を地図にはる

はる場所が決まったら、付せんと写真を地図にはる。



⑦ 地図用のマークをはる

避難場所、学校、危険な場所などのマークのシールを、当てはまる場所にはる。



完成した「防災マップ」を使って、
危険ポイント・安全ポイントを発表しよう!

発表する
ポイント

- ・どんな場所や施設を危険ポイントに選んだか
- ・どんな場所や施設を安全ポイントに選んだか
- ・情報を集めるために、どんな人に聞いたか
- ・「防災マップ」を作って、気づいたこと、わかった点